

連携型中高一貫教育の具体的実践活動

町内2中学校と油木高校とが、様々な場面を通じて協力・連携し、充実した教育を進めます。

教科の連携

1 確かな学力の育成

中学・高校の教員が生徒実態に適應した指導法の研究により、一人一人を活かす「きめ細かな授業」で、確かな学力を育成し、個々の可能性を伸ばします。

- 中・高校間で教科部会や相互授業参観を実施し、学力課題の情報交流をします。
- 授業研究を実施し、生徒実態に対応した共通指導実践をめざします。
- 講師を招聘しての教職員合同研修会の開催
- 可能な範囲で、各種検定の合同受検
(漢字検定・英語検定・数学検定など)
- 可能な範囲で、教員の得意分野による「出前授業」の開催
- 中高校間のつなぎ授業
(「高校英語入門講座」の継続開催)
- 中・高校生合同による英語暗唱・スピーチコンテストの開催
- N I E教育の共通実践で、思考力・判断力・表現力等の向上



中学校授業研究



高校授業研究



高校英語入門講座



English Festival で油高生代表発表



N I E教育授業公開(油木高)



町教育研究会の小中高合同研修